

ぎふ地域の絆づくり 支援センターだより

— 地域で活発な活動団体を紹介します! —



第31号

令和4年9月発行

清流の国ぎふ

岐阜県環境生活部県民生活課
ぎふ地域の絆づくり支援センター
〒500-8570
岐阜市薮田南2-1-1(県庁6階)
電話 058-272-8199

38 みやまちサロン(岐南町 みやまち南)

活動地域：岐南町みやまち

活動拠点：西町民センター、八剣神社

代表：鷲見 武子

岐南町の概要

岐南町は、広大な濃尾平野の北部に位置し、なだらかな平坦地に広がる町で、北と西は境川をへだてて岐阜市、東は各務原市、南は笠松町に接している。

みやまち南は、みやまち3丁目と4丁目を表す地元の呼称。

【みやまち南のデータ】(令和4年6月1日現在)
世帯数：204世帯 人口：471人

みやまちサロンについて

平成29年3月1日、地域の高齢者が集える場所として設立。同年4月1日より、毎月第3木曜日の10時から12時に、参加費100円で、茶話会、講師を招いての勉強会、七夕・クリスマス・お正月など季節行事の飾り作り等の屋内活動を行っている。新型コロナウイルス感染症発生の早期から、活動場所を屋外に移し、感染対策を万全にし、地方の方言を用いたラジオ体操、グランドゴルフ等、繋がりが途絶えないように、工夫を凝らした活動を続けている。

季節飾り作り

- コロナ禍以前は定員を超える30人以上の参加があった人気のサロンで、今でも材料を多めに用意し、一人暮らしの方や参加できなくなった方のお宅に届けている。
- 材料は事務局が準備し、開催1週間前にボランティアスタッフが個別にセットしている。



七夕飾り



クリスマス飾り



正月飾り

●参加者のお話

- 短冊には、「コロナ絶滅」「コロナさよなら」「家内安全」「健康増進」「交通安全」「世界平和」等の願いを込めました。
- 家族や孫の健康や将来への願いを書きました。
- サロンで作った季節ごとの飾りは、家に飾っています。
- 毎月のテーマをとても楽しみにしています。



●事務局のお話

- 家に帰ると家族との生活スピードが異なるおじいちゃんおばあちゃんだが、サロンでは、同年代で平等なので、童心に戻ったように楽しまれている。
- 負担なくできる事をやって、楽しんでもらいたい。同じ年代、同じように歳を重ね、現状維持で進めていきたい。

活動地域：岐南町

活動拠点：かがやきロッジ（総合在宅医療クリニック内）

活動代表：佐藤 昌隆

岐南町の概要

岐南町は、羽島郡に属している町で、国道21号、国道22号、国道156号が交差する岐南インターチェンジは県内最大の交通量があり、隣接する愛知県との重要な玄関口である。

【岐南町のデータ】(令和4年6月1日現在)

世帯数：11,339世帯 人口：26,202人

- 1月に初詣ツアーとして企画され、コロナの影響で延期になった、くつろぎ苑から天神神社・津島神社（江戸）、八剣神社、秋葉神社、津島神社（下印食）、濃尾震災石碑と馬頭観音のチェックポイントを通る、往復3.8kmを歩いた。八剣神社・厚八運動公園・岐南駅駅前広場で休憩をとり、途中、境川に昔あった水門や旧境川駅も確認した。



ウォーキングのスタート



説明の様子



出発前の説明と準備体操



- 当日配布された資料には、ウォーキングコースの現在と明治24年の地図があり、自分の目と足で過去との違いを確かめながら歩いた。



八剣神社



厚八運動公園での休憩



タオルを使った健康体操



●参加者のお話

- 無理のないコースを計画されており、この倶楽部で楽しみながらウォーキングができます。おかげで、健康を維持し、献血回数300回の感謝状を受けられました。
- 一人では難しいコースも、みなさんと一緒に楽しく歩いて、地域の新しい発見もできました。



●スタッフのお話

- 交通安全は、一番に気を付けている。
- ウォーキング後の茶話会も、みなさん楽しみにしている。（現在は、コロナ禍により行っていない。）
- これからも、歴史ある新しいコースを考えていきたい。

お知らせ

「岐阜県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が制定されました！

- ・自転車の定期的な点検整備が努力義務になりました。（令和4年4月1日）
- ・自転車損害賠償責任保険等への加入が義務になります。（令和4年10月1日より）
- ・ヘルメットの着用が努力義務になります。（令和4年10月1日より）



早めの備えを進めましょう。